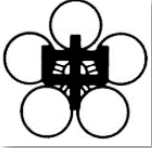


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一歩前進



輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより
令和2年度 第 6号
令和2年 6月26日
校長 水谷 智子

新しい学校生活を創り出す

学校再開から4週間が経ち、だんだんと通常の学校生活に戻りつつあります。といっても、「三密を避ける」「ソーシャルディスタンスをとる」「マスク着用」ということで、まだまだ、思いっきり活動できる状況ではありませんが、生徒達の表情は日毎に明るく元気になってきています。新しい生活様式の中で何ができるか？ どうすればできるか？ を考えながら、豊かな学び、楽しい学校生活を創り出そうとしているところです。

6月22日の生徒朝礼では、生徒会長から次のようなメッセージが全校生徒に届けられました。

完全登校が始まってから皆さんはどのような気持ちですか？ 皆さんはご存知だと思いますが、新型コロナウイルスの影響で、残念ながら学校行事が全て中止となってしまいました。しかし、ここで諦めるわけにはいきません。このピンチをチャンスに変えるのです。そこで生徒会では学校行事の代わりとするものを実施したいと考えています。この限られた生活の中でどうすればよいのか、三年学級委員を交えて話し合っています。また、行事のことだけでなく、他のさまざまなことでもピンチを迎えています。こんな時だからこそ、生徒全員、加賀中一丸となって乗り越えることが一番だと思っています。

今年度は残り9ヶ月という少ない時間の中で、どうしたらまたより良い学校生活を築けるのかを、私たち生徒会は今まで以上に考えています。

どうか生徒の皆さんも遠慮なく意見を出しあって一緒に最高の学校にしてほしいです。改めまして、今年一年間よろしくお願いします。

「ない」なら「創る」、「ピンチ」を「チャンス」に。そんな思いを持って、生徒会を中心として、全校生徒で加賀中学校の新しいムーブメントを創り出そうとしています。前期の生活委員に立候補したある9年(中3生)は、「今年は、修学旅行や運動会がなくなってしまって、クラスで団結できる機会が少ない。だからこそ、これまで以上に日常生活を大事にしたい！ そのために皆の役に立ちたい！」と所信表明したそうです。学校が再開された今、行事はなくなっても毎日の学校生活はある。この加賀中学校で、かけがえのない仲間と共に過ごす時間はある。その時間をどう充実させていくか、どういう思いに変えていくかを、自分たちで考える。みんなで知恵を出し合って、新しい生活を創り出すチャンスを手に入れたのだと発想を変えれば、決して悪いことばかりではないはずです。与えられた条件の中で、どういう資源を使って、どのようにして「楽しい学校生活にする」という目的に近づくのか？ 今こそ、「チーム加賀中」としての底力が試されていると言っても過言ではありません。

今、学校生活の中では、ICTの活用が加速度的に進んでいます。全校朝礼や生徒会朝礼は、ZOOMを使ってライブ配信しています。来月に行われる生徒総会もテレビ会議の方法でと考えています。保護者会資料は動画も含めてホームページで閲覧できるようにしています。そのような環境をつくったことにより、本校の情報発信力は、これまでよりも更に高まりました。このようなICTの活用を、学校内だけでなく、学びのエリア全体にも拡張していけば、これまで抱えていた物理的な障壁を解消することができます。まさに、「ピンチをチャンス！」に変えながら、新しいウィズコロナの時代の学校生活を豊かなものにしていきたいと思っています。皆の知恵を結集しましょう！

◎部活動について

来週から部活動再開に向けての準備が始まります。昨年度の部活動を継続する生徒については、すでに入部届けを提出していただきました。昨年度まで部活動の練習に励んでいた生徒達でも、新型コロナウイルスの影響で長期間にわたって部活動の練習がなかったため、思いの外、体力が落ちていると思われます。感染防止に努めながら徐々に体を慣らして、安全に部活動を再開していきます。また、熱中症のリスクも高まる時期ですので、互いの様子に気を配りながら水分補給をし、事故防止に努めましょう。

7年(中1生)の部活動への入部は期末考査後になります。3日に行う1年保護者会でも部活動についてお話ししますが、7年(中1生)については期末考査後に仮入部を体験した後、生徒本人と保護者の方でよく相談してから、部活動に入部して下さい。部活動によって仮入部の設定日が異なりますので、後日示される予定を確認して下さい。8年(中2生)の転部希望者や新規入部希望者も同様になります。

9年(中3生)にとって、最後の夏の大会もなくなってしまい、すっきりしない気持ちでいる人も多いでしょう。しかし、何らかのけじめがつけられるよう、板橋区の中体連等でも、部毎に記念試合や記念発表会を計画しています。これまで頑張ってきた仲間達と共に、最高の思い出をつくってほしいと思います。また、試合に勝つことだけが部活動の目的ではありません。下級生達に伝えていくこともたくさんあるでしょう。9年(中3生)としての責任をしっかりと果たし、下級生への伝統のバトンをつないでくれるよう願っています。

1学期中は、平日のみ、1時間程度の練習で、最終下校時刻は16時45分となります。ルールを守って、安全に活動しましょう。

◎特別支援教室（^{えすゆー}SU教室）開始

6月17日より、特別支援教室（SU教室）が開室されました。2階ランチルームの隣の教室になります。週1日、巡回指導の先生に来ていただき、苦手なことがある生徒が個別の課題に取り組むための教室です。

入級相談は随時受け付けておりますので、お子様のことで気になることがありましたら、担任または養護教諭までお知らせ下さい。

◎進路説明会

6月20日(土)の4校時に、9年(中3生)を対象に「進路説明会」を行いました。例年は3年生徒と全学



年保護者を対象に行っているものですが、今年は三密を避けるため、生徒のみを対象にしました。

進路指導主任の小西先生が配付資料と共にスライド資料も用意し、入試制度や都立・私立高校の入試制度の違いなどを、保護者の立場での経験も踏まえて、わかりやすく丁寧に説明しました。プレゼン資料については、本校のホームページから視聴することもできますので、保護者の方々も是非ご覧下さい。

また、進路選択の心得として、「自ら進路を拓く気持ちを持つこと」「良い進路は人それぞれに違うこと」「親子でよく話し合うこと」「情報は自分から取りに行くこと」「団体戦の気持ちで受験を乗り越えること」という話もありました。

新型コロナで受験はどうなる？と不安な思いがあるかもしれませんが、自分でどうにもできないことを思い悩んでいても仕方ありません。今できることに精一杯取り組みましょう。

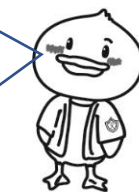
◎留守番電話

働き方改革の一環として、留守番電話が設置されました。6月29日(月)より稼働します。教職員が電話対応するのは、8時～18時30分までで、それ以外の時間は留守番電話対応となります。恐れ入りますが、学校への連絡は上記の時間内をお願いします。なお、長期休業中や月1回の定時退勤日(月行事予定表に記載)等につきましては、留守番電話への切り替えは16時45分となっておりますのでご注意ください。詳細については、別紙にてご確認ください。

*** お知らせ ***

理科の若林佳子主任教諭が体調不良でお休みのため、当分の間、大橋信介時間講師が1年生の理科の授業を代講します。ご了承下さい。

通常登校に戻り、昼休みには校庭で元気に遊ぶ姿も見られるようになりました。静と動を上手に切り替えて、学校生活を楽しく過ごしましょう。



Kaga junior high school
60th Anniversary